

～学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業の取組事例～

親子の遊びや学びを通じてママ友づくり「のびのび子育て広場」（福島県郡山市）

基本理念

○少子化・核家族化等で孤立しがちな親子の仲間作りと居場所作りを行うとともに子育てに対する不安解消に役立つ様々な情報を提供することで子育て環境の醸成がなされることにより、地域においての子育てサークル組織化の推進と家庭教育力の向上を図る。

事業の概要

○「のびのび子育て広場」の開設

幼稚園等に入園する前の子どもと保護者を対象とし、学びや遊び、子育てに関する情報交換を行うとともに参加者自らが主体的な立場で参加できる場を提供し、子育てネットワーク形成を図る。

○「子育てネットワーカー」の設置

子育ての実践活動や地域活動の経験の豊富な人材を「子育てネットワーカー」として登用し、「のびのび子育て広場」の企画・運営をしてもらうことにより、市民参画型の事業を展開する。

○家庭教育ふれあい事業指導員の設置

保育士の資格を有する実務経験者を「指導員」として設置し、子育てネットワーカーと共同で企画・運営に参加してもらうとともに事業の評価を行う。

また、指導や助言を得ながら効果的な子育て広場運営を図る。

○「のびのび子育て広場」参画型学習会の開催

子育て広場参加者に自ら企画する学習会事業を立案してもらい、有料講師を派遣することにより学習機会の提供と参加者の自主性の向上を図る。

○「ネットワーカー研修会」の開催

子育てネットワーカーについて、事業運営に必要な知識と技能についての研修会を実施し、その資質の向上を図る。

のびのび子育て広場について

○開設期間：毎年8月～翌1月

※ 期間中、各会場において月に1～3回実施)

○開設場所：市内3会場

※ 地域バランスを考慮したうえで市内の地区地域公民館の中から3館を会場として実施。

○対象：幼稚園等に入園・入所前の児童とその保護者。

○募集定員：0歳児のみ(1会場)10組
その他2会場は20組

